

表一

軸組の種類	出隅の柱		その他の軸組 端部の柱	
木ずりその他これに類するものを柱及び間柱の片面又は両面に打ち付けた壁を設けた軸組	表三(い)	GP-95 HDC-15・20 PBH-63	表三(い)	GP-95
厚さ1.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かい又は径9ミリメートル以上の鉄筋の筋かいを入れた軸組	表三(ろ)		表三(い)	
厚さ3センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいを入れた軸組	筋かいの下部が取り付く柱 表三(ろ)		表三(い)	
厚さ1.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいをたすき掛けに入れた軸組又は径9ミリメートル以上の鉄筋の筋かいをたすき掛けに入れた軸組	表三(に)	GP-95/HDP-10 PBC-27・49(180) HDC-15・20 PBH-63	表三(ろ)	
厚さ4.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいを入れた軸組	筋かいの下部が取り付く柱 表三(は)		表三(ろ)	
構造用合板等を昭和56年建設省告示第1100号別表第一(一)項又は(二)項に定める方法で打ち付けた壁を設けた軸組	表三(ほ)	HDP-10 PBC-27・49(180) HDC-15・20 PBH-63	表三(ろ)	
厚さ3センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいをたすき掛けに入れた軸組	表三(と)		HDP-15 PBC-27・49(180) HDC-15・20 PBH-63	
厚さ4.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいをたすき掛けに入れた軸組	表三(と)	表三(に)		

表二

軸組の種類	上階及び当該階の柱が共に 出隅の柱の場合		上階の柱が出隅の柱であり、 当該階の柱が出隅の柱でない場合		上階及び当該階の柱が共に 出隅の柱でない場合			
	木ずりその他これに類するものを柱及び間柱の片面又は両面に打ち付けた壁を設けた軸組	表三(い)	GP-95 HDC-15・20 PBH-63	表三(い)	GP-95	表三(い)	GP-95	
厚さ1.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かい又は径9ミリメートル以上の鉄筋の筋かいを入れた軸組	表三(ろ)	表三(い)		表三(い)				
厚さ3センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいを入れた軸組	表三(に)	GP-95/HDP-10 HDC-15・20 PBH-63		表三(ろ)		表三(い)		
厚さ1.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいをたすき掛けに入れた軸組又は径9ミリメートル以上の鉄筋の筋かいをたすき掛けに入れた軸組	表三(と)	HDP-15 PBC-27・49(180) HDC-15・20 PBH-63	表三(は)	表三(ろ)				
厚さ4.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいを入れた軸組	表三(と)		表三(は)	表三(ろ)				
構造用合板等を昭和56年建設省告示第1100号別表第一(一)項又は(二)項に定める方法で打ち付けた壁を設けた軸組	表三(ち)	HDP-20 PBC-27・49(180) HDC-15・20 PBH-63	表三(へ)	HDP-10		表三(は)		
厚さ3センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいをたすき掛けに入れた軸組	表三(り)	PBC-27・49(180) HDC-15・20 PBH-63	表三(と)	HDP-15		表三(に)		
厚さ4.5センチメートル以上幅9センチメートル以上の木材の筋かいをたすき掛けに入れた軸組	表三(ぬ)	PBC-27・49(240) HDC-25・30 PBH-63	表三(ち)	HDP-20		表三(と)		HDP-15

注1. HDP-10/15/20を柱脚(土台上)に使用する場合は、隅角部においては隅角プレートを使用し一般部においては柱の両側200mmをアンカーボルトにて留め付ける。

注2. 『HDC-15・20/HDC-25・30/PBC-27・49/PBH-63』を使用する柱はスプルー集材(個別にて等級設定あり)同等以上を使用する。又、表中“出隅の柱”以外の柱にてGP-95及びHDP-10/15/20は『HDC-15・20～PBH-63』を包括する。

注3. 表中のGP-95はGP-140/190/235を含むホゾパイプの総称とする。

注4. 表中のPBC-27・49の()内寸法は有効最小梁せいを示す。

N値対照表

N 値	記号	必要耐力(kN) 1	接合仕様	Zマーク金物	金具名称	短期基準引張 接合耐力(kN)
0.0以下	(い)	0.0	短ほぞ差し		GP-95	4.7 (土台隅角部)
			かすがい打	C・C・C		
0.65以下	(ろ)	3.4	長ほぞ差し込み栓打		GP-95	8.9
			L字形かど金物	CP-L		
1.0以下	(は)	5.3	T字形かど金物	CP-T	GP-95 (土台隅角部を除く)	8.9
			山形プレート	VP		
1.4以下	(に)	7.5	羽子板ボルト	SB	GP-95 (土台隅角部を除く)	8.9
			短ざく金物	S		
1.6以下	(ほ)	8.5	羽子板ボルト+スクリュー釘	SB+ZS 50	GP-95 (土台隅角部を除く)	8.9
			短ざく金物+スクリュー釘	S + ZS 50		
1.8以下	(へ)	10	10kN用引き寄せ金物	HD B10・S-HD10	HDP-10	10.3
2.8以下	(と)	15	15kN用引き寄せ金物	HD B15・S-HD15	HDP-15	16.1
3.7以下	(ち)	20	20kN用引き寄せ金物	HD B20・S-HD20	HDP-20	22.2
4.7以下	(り)	25	25kN用引き寄せ金物	HD B25・S-HD25	HDC-15・20 2	27.1
					PBC-27・49(180) 3	27.7
5.6以下	(ぬ)	30	15kN用引き寄せ金物×2枚	HD B15・S-HD15	HDC-25・30 2	36.7
					PBC-27・49(240) 3	49.1
					PBH-63 4	63.4

1. 必要耐力はN値×5.3(1960N×2.7m)を基本に算出。

2. 土台・柱にはスプルー集成材 E=85 F=300 以上を使用の事。

3. 柱・梁にはスプルー集成材 柱:E=95 F=315 梁:E=105 F=300 以上を使用の事。
()内寸法は有効最小梁せいを示す。

4. 柱にはスプルー集成材 柱:E=95 F=315 以上を使用の事。